

## 目標達成計画

作成日: 平成 30 年 11 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	利用者の重度化が進み、介護度に差がある現状ではある。残存機能の高い方は個別での外食や誕生日に特別食を取り入れるなど、機能維持や意欲向上に繋がるよう、個々の嗜好や思いを活かした取り組みを行いたい。	個々の嗜好品を把握し、その方だけの特別な日(例えば誕生日など)にはその方だけの特別メニュー食を考え、提供できるようにしたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>嗜好品の把握</li> <li>職員体制の確保</li> <li>出前の手配や外食先の検討</li> </ul>	2 ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。